

平成 30 年 7 月 31 日

各 位

会社名 西芝電機株式会社

代表者名 代表取締役社長 小林 一三

(コード番号:6591 東証)

問合せ先 取締役 財務統括責任者

中村 尚久

(TEL 079-271-2372)

当社の親会社 株式会社 東芝

東京都港区芝浦1-1-1

代表者名 代表執行役会長 CEO 車谷 暢昭

(コード番号:6502 東証・名証)

問合せ先 執行役常務 長谷川 直人

(TEL 03-3457-2100)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成30年5月11日に公表した業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

●通期業績予想の修正について

1. 平成31年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成30年4月1日~平成31年3月31日)

(単位:百万円)

| | 売 上 高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に 帰属する当期 純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|-------------------------|---------|------|------|-------------------------|----------------|
| 前回発表予想(A) | 19,000 | 480 | 500 | 350 | 円 銭 8.97 |
| 今回修正予想(B) | 18, 600 | △200 | △160 | △130 | △3. 33 |
| 増減額 (B-A) | △400 | △680 | △660 | △480 | _ |
| 増減率 (%) | △2. 1 | | _ | _ | _ |
| (ご参考)前期実績 (平成30年3月期) | 19, 079 | 484 | 535 | 355 | 9. 12 |

2. 修正の理由

売上高につきましては、船舶用電機システムが前回予想値を下回る見通しです。

損益につきましては、前回予想値を大幅に下回る見通しです。営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益のいずれにつきましても、主な要因は、①売上高の減少に伴う利益の減少、②本日(平成30年7月31日付)公表の「品質対応費用の計上に関するお知らせ」にありますとおり、発電機の一部案件で品質不適合が発生し、その対応に費用が発生したこと、③品質確保のために原価率が増加した物件があったこと、④船舶用電機システムにおいて利益率の低い物件が多かったこと、等によります。

●配当予想の修正について

1. 修正の内容

| | 年間配当金(円) | | | | |
|---------------------------------|----------|-------|-------|--|--|
| | 第2四半期末 | 期末 | | | |
| 前 回 予 想 (平成 30 年 5 月 11 日公表) | 0円00銭 | 3円00銭 | 3円00銭 | | |
| 今 回 修 正 予 想 | 0円00銭 | (未定) | (未定) | | |
| 当 期 実 績 | | | | | |
| 前 期 実 績 (平成30年3月期) | 0円00銭 | 3円00銭 | 3円00銭 | | |

2. 修正の理由

当社を取り巻く経営環境は依然として厳しいなか、先行きがさらに不透明な状況となったため、期末 配当につきましては現時点では未定とさせていただきます。なお、今後の業績等を総合的に勘案し、見 通しが得られ次第速やかにお知らせいたします。

- ※1. 本資料に記載されている業績見通し等の記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると 判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、今後さまざまな要因により異なる場合があり ます。
- ※2. 1株当たり当期純利益の計算につきましては、第1四半期累計期間の期中平均株式数によっております。

以上